

市報

# おおいた

2014

1.1

No.1620

謹賀新年

**特集** 2014新春座談会

岩崎 淳 日本銀行大分支店長を囲んで

大分市のまちづくりと未来への展望

2

2013年 大分市10大ニュース

8



大分市議会議長  
板倉 永紀  
Eiki Itakura

日本銀行大分支店長  
岩崎 淳  
Jun Iwasaki

大分市長  
釘宮 磐  
Ban Kugimiya

座談会 | 司会=米澤 有加

岩崎 淳 日本銀行大分支店長を囲んで

# 大分市のまちづくりと未来への展望

新大分市誕生50年を迎えた大分市。多くの先人たちが築いた歴史の重みを受け止めながら、後世に誇れる魅力と活力にあふれたまちの創造に向けて、大分市は着実にその歩みを進めている。50年、100年先を見据えたまちづくりについて、岩崎淳支店長をお迎えし、板倉永紀市議会議長、釘宮磐市長が語り合う。

**米澤** 皆さん、新年明けましておめでとうございます。

一同 おめでとうございます。

**米澤** 岩崎支店長、昨年を振り返って、大分市の経済状況なども含めて、どのような1年でしたか。

**岩崎** リーマンショック後、東日本大震災などの影響で経済の立ち直りは遅れていましたが、ようやく明るい兆しが見えてきたと思います。特に、大分市では消費税増税前の駆け込みもあって、JR大分駅南側の整備に伴うマンションなどの住宅需要の高まりとともに、県立美術館建設や道路整備などの公共工事も地域経済を引っ張っています。

観光客もかなり増えてきました。例えば、クルーズトレイン「ななつ星in九州」の話題は、東

京でもテレビで報道されない日がないほどで、大分が取り上げられることが非常に多く、観光が経済を引っ張るとい形になっていきます。残念ながら、全国の経済成長のテンポと比べると、まだ二、三歩遅れているという感じではあります。それでもいい方向に歩み出しています。

**米澤** 明るい兆しが見えてきたということ、今後が楽しみです。市長は、どのような年でしたか。

**市長** 昭和38年に6市町村が合併して大分市となり、ちょうど50年という節目の年にJR大分駅の南側が一気に変わりましたね。

7月にオープンしたホルトホール大分は、一日平均約6,000人の入場者数があり、年間目標の150万人を越す勢いです。また、

時を同じくしてシンボルロードは市民投票で「大分いこいの道」と名付けられ、市民植樹祭では南北広場合わせて約3,900人の市民に芝生を植えてもらい、現在、その芝が着実に根付いています。100年に1度と言われる県都の顔づくりが、さらに広がっていくスタートの年になったという思いがします。

また、観光面では観光大使の指原莉乃さんがセンターを務めるAKB48の「恋するフォーチュンクッキー」の大分市バージョンの動画をつくりました。わたしも出演させられました。多くの市民の皆さんにも出演していただき、その動画再生回数は88万回を超えていて、世界に向け大分を大いにアピールできたと思います。そし

て、高崎山自然動物園のペンツのボス猿（*aオス*）復活劇のおかげで、高崎山を全国に発信できました。大分の話題について事欠かない、そんな1年だったと思いますね。

## 大分の宝を磨き、誇りを持つ

**米澤** 昨年は大分市の話題満載でした。今年は大分市の新たな魅力としてこれを売り出していきたいというのがありますか。

**市長** わたしは、これから各都市が光り輝くためには、そこに住んでいるとつい見逃しがちなもの、磨けば光る宝を探し出して発信し、その宝に市民が誇りを持つことが大事だと思っています。よく大分は歴史的には何もな

大分の経済は  
いい方向に歩み出している。—岩崎支店長—



板倉 永紀 大分市議会議長

都会の人にも大分市ならではの魅力をしっかり知ってもらい、足を運んでもらいたい。  
—岩崎支店長—

宗麟の功績を知ってもらい、我々が誇りを持ち、後世にしっかりと伝えていかなければいけない。  
—板倉議長—



岩崎 淳さん 日本銀行大分支店長



釘宮 磐 大分市長

磨けば光る「大分の宝」を探し出して発信し、その大分の宝に誇りを持ち、大きなパワーにしていきたい。  
—釘宮市長—

昭和38年大分市生まれ。大分市在住。昭和62年3月早稲田大学政治経済学部卒業。同年4月日本銀行に入行、平成16年10月ワシントン事務所長、平成19年7月金融市場局企画役、平成21年7月金融機構局参事役、平成22年7月金融機構局国際課長、平成24年4月大分支店長（現職）に就任。

と言われますが、約450年前に「大友宗麟公」が進取・開明の志を持って西洋文化を取り入れた。豊後府内（現大分市）は、当時、世界にその名がとどろいていたのですから、この事実を我々は再認識しなければなりません。昨年、副読本を作った小学6年生に宗麟の偉業を学んでもらったり、8月には、ホルトホール大分で「南蛮文化国際フォーラム」を行い、延べ約1,500人の市民の皆さんに参加いただきました。当日は、わたしが「南蛮文化発祥都市宣言」を行い、記念講演やパネルディスカッションなどを通して、世界から見た宗麟の新たな魅力について、楽しみながら学び、共有することができたと思います。また、11月に大分いこいの道北側広場で行った「宗麟公まつり」も大変な盛り上がりを見せるなど、着実に宗麟が大分の旗印になってきています。

**議長** やはり歴史上の人物からは学ぶことがたくさんありますし、人が生きる上でのヒントのみならず、座右の銘として、生きる指針や道しるべとなっていくことが付けていききたいですね。

**議長** 都市間競争を勝ち抜くには、単独自治体のみでは限界があります。昨年「キリシタン・南蛮文化交流に関する協定」を締結した6市町（国東市・日出町・臼杵市・津久見市・竹田市・大分市）を中心に連携・協力・交流を進め、観光振興や大学などとの連携、文化遺産の発信等々、注目度の増す取り組みが必要ではないでしょうか。

大分駅を出たときに、豊後府内から南蛮文化が発祥したというイメージがぱっと浮かぶようにするとか、駅近くに大友氏遺跡などの遺跡があるのでそれを有効に利用するなど、大分駅と連携して観光に結び付けていけたらいいですね。

と多々あります。100年の歴史を刻んだ大分市にとって、歴史上の人物にスポットを当てていくことが必要だろうと思います。

大友宗麟と南蛮文化発祥都市おおいたを大分市の顔として全国に発信していく「大友宗麟プロモーション」の取り組みの中で、宗麟が残したさまざまな功績をまずは知っていただく。それからヒントを得て、これからの大分市が魅力ある都市になっていくよう、100年先を見据えたまちづくりをしたいと思っています。

**米澤** 岩崎支店長は、この取り組みをどのように思われますか。

**岩崎** 東京の人に言わせると、大分といえば温泉がイメージされますが、温泉だけだったら近くに箱根や熱海があるため、わざわざ大分まで行かないということになります。そうすると、温泉プラスアルファの部分が必要で、大分がかつて大友宗麟の功績により南蛮文化の中心地であったという事実はあまり知られていません。わたしも大分に来て初めて知りました。友人を遊歩公園の彫刻群に案内して、フランシスコ・ザビエル

多々あります。100年の歴史を刻んだ大分市にとって、歴史上の人物にスポットを当てていくことが必要だろうと思います。

大友宗麟と南蛮文化発祥都市おおいたを大分市の顔として全国に発信していく「大友宗麟プロモーション」の取り組みの中で、宗麟が残したさまざまな功績をまずは知っていただく。それからヒントを得て、これからの大分市が魅力ある都市になっていくよう、100年先を見据えたまちづくりをしたいと思っています。

**米澤** 岩崎支店長は、この取り組みをどのように思われますか。

**岩崎** 東京の人に言わせると、大分といえば温泉がイメージされますが、温泉だけだったら近くに箱根や熱海があるため、わざわざ大分まで行かないということになります。そうすると、温泉プラスアルファの部分が必要で、大分がかつて大友宗麟の功績により南蛮文化の中心地であったという事実はあまり知られていません。わたしも大分に来て初めて知りました。友人を遊歩公園の彫刻群に案内して、フランシスコ・ザビエル



大分駅北口駅前広場完成イメージ（27年春完成予定）  
大分駅北口（府内中央口）を出た広場に大友宗麟公像、フランシスコ・ザビエル像と九州が「BVNGO（豊後）」と記された世界地図を模して配置予定。

### スポーツで心を一つに

**米澤** 大分市は歴史の面でもさまざまな魅力がありますが、大分市には4つのプロスポーツチームがあり、国内トップリーグで活躍しています。岩崎支店長も大分トリニータの試合にはよく足を運ばれているそうですね。

**岩崎** はい。今も現役で試合に出場するほどサッカーが好きで、大分トリニータの試合もよくスタジアムで観戦しています。大分市のように地域にリーグのチームがあるとというのは、これも、あると当然のように思ってしまうのですが、全国的にはそれほどないわけです。そういう意味では、本当に大分に来てよかったと思っています。

今後、働く人の数が減少していく中で、今までのような経済成長の考え方、あるいはそこに価値観を求めるような生き方には限界があるのではないかと思います。経済的に豊かになったからといって必ずしも幸せになるわけではないですね。そこで何が必要かというところ、生きていく中で幸福感を高められ



米澤 有加 司会

が来訪したことや西洋の医療、演劇、音楽も大分が発祥の地であることなどを話すと、みんな一様に驚きます。それだけ知られていない。知られていないがゆえにポテンシャルは高いのです。

それらを知ってもらう上で、キリシタン・南蛮文化の中心的な人物として大友宗麟の位置付けは大きいと思います。都会の人は都会にはないものを求めています。大分市ならではの魅力をしっかりと知ってもらう、そこに足を運んでもらうことが重要です。

**市長** 現在、整備中の大分駅北口駅前広場に大友宗麟公像と新たにつくるフランシスコ・ザビエル像とを向かい合わせて配置する予定です。その地面には九州が「BVNGO（豊後）」と記されている16世紀に描かれた世界地図を模して配置し、大分を訪れた人に南蛮文化が渡来した地ということをしつかりと印象

るような世の中が重要だと思っています。そのためにはコミュニティの再生が必要だと思います。都会では隣に住んでいる人がどんな人か知らないという状況が多く見受けられますが、地方ではそんなことは少ない。歩いていると知り合いに会う機会も多い。まさにコミュニティがつくりやすいわけです。

特に、トリニータのようなスポーツのチームが自分たちのまちにあるというのは、地域コミュニティを再生していく意味でも極めて重要なことだと思います。また、そういった地域に支えられたチームというのは強い。強いというのとは、別に成績が常にトップレベルということではなく、しぶとく生き残っていくことができると思っています。大分市にはトリニータをはじめ、国内トップリーグで活躍するスポーツチームが他にもあります。各々が頑張っていて、地域として盛り上がっていくということが重要だろうと思います。

**米澤** その大分トリニータは、残念ながら来季はJ2降格が決まっています。ですが、ぜひ一刻も早い復帰を願いたいところですね。

大分に住んでいる人が  
大分を訪問する人たちを巻き込んで、  
大分の魅力を発信することが  
これからのまちづくりに必要。—岩崎支店長—

広く市民の皆さんの意見を聞いて、議論を尽くし、  
100年先に「いいまち」といわれるようなまちづくりを。  
—板倉議長—



お互いがみんなで助け合う  
コミュニティーづくり、絆づくり、  
少子高齢化を見据えた人優先のまちづくりを  
市民の皆さんと一緒に進めていきたい。  
—釘宮市長—



整備が進む大分駅北口駅前広場と大分駅ビル (27年春完成予定)

**市長** わたしも昨シーズン中、選手を何度か激励しましたが、思いが届かなかったことは残念です。わたしは、市民がこぞって大分トリニータを応援することが、何よりもまちづくりに効果的です。まちづくりのツールとしての存在感は大きいものがあると思っています。ヨーロッパではサッカー文化が根付いていますが、やはりホームタウンがあつて、そのまちに住んでいる人たちがみんなで応援しています。そういう意味では、日本のJリーグの中でその実践が象徴的に行われているのは、わたしはトリニータだと思っています。昨年、J1に復帰しましたが、確かにJ1の壁は厚かった。でも着実に力は付いてきているので、みんなで応援して、これをまちづくりに役立てていきたいですね。思想、信条が違つても、ゴールしたときに隣にいる人と抱き合つて喜ぶというのがスポーツのよさなんです。そこが、コミュニティーをつくる最大のツールになつていく。大分市は、トリニータだけでなく、大分三好ヴァイセアドラー、バサジィ大分、大分ヒールは開発が進んでいて、大分いいの道は、芝生の広場が広くて気持ちがよく、上野の丘までゆったりと見渡せる魅力のある場所です。コミュニティーの再生という視点で見ると、やはり人が集まる場所が重要ですね。車から降りて、ゆつたりと安らぎ、いろいろなものを楽しんで、そこで時間を使つてもらふ場所が求められています。そういう意味では、現在、市が進めている中心市街地活性化の方向性というのは、そのニーズに十分合致したものだと思います。実際、アンケート結果などを見ても、「にぎわいあふれる通り」「歩行者に優しい通り」「緑あふれる憩いの通



トデビルの4つのスポーツチームのホームタウンです。これをみんなで応援することで、大分の結束力ができると思っています。

**議長** 大企業から支援を受けているチームや都会のチームと地方のチームが互角に渡り合うには、県民、市民が一体になつて支援体制をつくるしかありません。来季も、トリニータをはじめ、ホームタウンチームを市民みんなで応援していくということが大事だと思います。

### 駅を中心とした都市づくり

**米澤** さて、大分市がさらに魅力あふれる都市へと発展するために

り」といったニーズが非常に高い。とはいえ、これは行政の旗振りだけでは進まないもので、市民みんなでそういう場所をつくっていくという意識を共有することが大切だと思います。

**米澤** わたしたち市民も、積極的にまちづくりに意見を出していく必要がありますね。

**議長** 100年に1度と言われる県都大分の顔づくり。この大事業をこれから50年、100年先を見据えたまちづくりをしなければならぬと思つています。議会としても、幅広く市民の皆さんの意見を聞いて、大いに議論を尽くして、将来へ向けて素晴らしいまち、100年先に「いいまちだ」と言われるようにしていきたいと思つています。

今後、大分駅ビルや県立美術館が完成すると、市外、県外からの観光客が増えることが予想されます。これを大分の魅力を発信するいいチャンスにして、今後は特に観光面にも力を入れていかなければならないと思つています。

**米澤** では、最後に市長、これからの大分市、どのようにまちづく

重要になるのが、中心市街地のまちづくりですね。

**市長** 昨年、大分市で開催した全国都市問題会議では全国各都市の市長、市議会議員など、約2,000人が参加し、多くの皆さんから、今の時期に、駅を中心とした場所でのみでの再開発が進み、しかも、従来の車優先のまちから歩いて楽しめるまちへと変わろうとしていることについて、「大分は本場にうらやましい」という声をいただきました。わたしは、それだけ、今の大分のまちづくりが日本のこれからのまちづくりの象徴的なモデルとして期待されていると思つています。

市美術館から大分いいの道を通り、駅を抜け、中央通りを通つて県立美術館まですべて一体的に歩いて回遊できるのは素晴らしいと思つています。

**岩崎** 大分市は、大分駅がまちの中心にあり、その周辺に商業地が集積しているという、極めて立地条件としては恵まれている地域だと思つています。九州の中でも中心市街地とJRの駅とがつながっているのは大分だけ。しかも、駅の南

りを進めていきますか。

**市長** 大分駅の高架化事業は、九州の県庁所在地の中では遅れましたが、遅れたがゆえに、これからの時代を見据えたまちづくり、人優先のまちづくりができる。これは、最高に幸運なことだと思つています。だからこそ、全国の人たちが注目しているわけです。

30年後、50年後の大分市の人口構成を考えたときに、これからはお互いがみんなで助け合つていかなければ難しい時代です。そういう意味では、コミュニティーや絆というものが非常に重要です。その一つの場となり得るのが、駅を中心としたこの地域だと思つています。ワンコインバスの対象を昨年から65歳まで広げましたが、自家用車に頼らず電車やバスを使つてまちなかへ出掛けて、歩いてまちを楽しみ、買い物をして、また公共交通で帰る。このような人優先のまちが他都市から注目されるまちになつていくんだらうと思つています。ぜひ、皆さんといいいまちをつくっていきなさいです。

**米澤** 本日は、どうもありがとうございました。

8位  
1,075票



北部九州総体(インターハイ)開催

全国高等学校総合体育大会(インターハイ)が、大分県・福岡県・佐賀県・長崎県の北部九州4県で開催されました。大分市では3競技が行われ、参加者、観客数は延べ16万7,074人に上り、大会を盛り上げました。

4位  
1,433票



大分トリニータが  
無念のJ2降格

2012(平成24)年にプレーオフを制して、4年ぶりにJ1へ昇格した大分トリニータ。シーズンを通して多くの市民の期待を背負い戦い続けましたが、力及ばず、無念の降格が決定しました。1年でのJ1復帰を期待しています。

9位  
973票



「草間彌生 永遠の永遠」の観覧者数が10万人突破

世界で活躍する前衛芸術家・草間彌生さんの創作活動を紹介する特別展が市美術館で行われ、10万人を超える観覧者が「草間ワールド」に夢中になっていました。

5位  
1,234票



大分市観光大使の指原莉乃さんが、凱旋訪問

アイドルグループAKB48の「第5回選抜総選挙」で、大分市観光大使の指原莉乃さんが1位となりました。6月14日には大分市へ凱旋し、市役所やJR大分駅、商店街などを訪問。市民から激励や祝福を受けました。

10位  
904票



中央通り周辺で「まちなかにぎわい実験」を実施

中心市街地の中央通りをはじめとする公共空間を活用して、にぎわいや憩いの空間の創出を図る実証実験を実施しました。拡張した歩行空間などでは、市民から応募のあったイベントなどが行われ、多くの人でにぎわいました。

6位  
1,121票



昭和通り交差点の歩道橋が撤去

市内中心部の昭和通り交差点歩道橋の本体撤去工事が7月15日から行われ、45年間利用されてきた歩道橋が姿を消しました。

7位  
1,089票



記録的な猛暑

7月24日に大分市で観測史上最も高い37.8度を記録しました。また、猛暑日連続日数が8月7日から22日までの16日となり、1887(明治20)年の観測開始以降、最長を記録しました。

# 大分市10大ニュース

皆さんに選んでいただいた2013年の「大分市10大ニュース」が決定しました。3,195通のご応募をいただき、ありがとうございました。

## 大分駅南にホルトホール大分・大分いこいの道がオープン

1位  
2,134票



7月20日、JR大分駅上野の森口(南口)前に「ホルトホール大分」と「大分いこいの道(北側広場)」がオープン。市誕生100年記念モニュメント「100年の樹」も公開され、新たなにぎわいと憩いの空間が誕生しました。



オープン当日の様子

2位  
1,747票

## 大分文化会館が47年間の歴史に幕を下ろす

1966(昭和41)年から文化芸術活動の拠点としての役割を担ってきた大分文化会館が、10月31日に閉館。最後の3日間は、市民による市民のための「大分文化会館 閉館記念ファイナルステージ」が開催され、有終の美を飾りました。



## 高崎山のボスザル「ベンツ」が新たな伝説をつくる

3位  
1,654票



高崎山自然動物園で唯一、B・C群二つの群れのボスザルとなった「ベンツ」が9月に行方不明となり、17日後に市内で保護されました。一度群れを離れると合流も難しいと言われますが、山へ戻ると再びC群のボスの座へ。新しい伝説をつくりました。

ご応募いただいた皆さんの中から、抽選で10人に記念品をお送りしました。

なお、当せん者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。(広聴広報課)

大分・武漢合同美術展

大分・印象 武漢・印象

1月10日(金)～2月16日(日)

—「写実絵画」の諸相—

無料

【開館時間】午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

【休館日】1月14日(火)、20日(月)、27日(月)、2月10日(月)

大分市美術館は、友好都市である武漢市の美術作家の作品を本格的に紹介する初めての展覧会を開催します。本展覧会では、大分市の美術作家の作品も展示し、それぞれの自然や日常の情景を細かな筆遣いで表現した「写実絵画」をはじめとする、具象性に富んだ作品を中心として、両市の美術状況を紹介します。大分市と武漢市の美術の素晴らしさを分かち合い、武漢市と武漢市民を身近に感じてみませんか。



劉寿祥「黄鶴樓雄姿」



蔡楓「新址—武漢美術館」



中山甲彦「ターコイズブルー—大分県立芸術会館」



冷重「突窓—刺のあるスーテン」



南聡「雨上がり」

【関連イベント】無料

【大分・武漢美術交流フォーラム】

◎日時 1月11日(土) 午後2時～4時30分  
(開場 午後1時30分～)

◎場所 ホルトホール大分3階 大会議室

◎定員 300人(当日先着順)

◎内容 両市の美術館長、美術作家、美術教育指導者の6人が、作品の特徴や美術活動の状況について討論。より深く、本展覧会の作品について知ることができま。

【絵画公開制作の一般公開】

◎日時 1月12日(日) 午前10時～午後5時

◎場所 市美術館 研修室

◎内容 両市の美術作家2人による絵画制作風景を一般公開します。

大分市美術館 コレクション展(常設展)

期間 1月8日(水)～4月13日(日)

※特別展が開催されている  
1月10日(金)～2月16日(日)は無料

展示室1 近・現代の日本画

○テーマ 花鳥画の世界

○主な展示作品 福田 平八郎「黄鶴鶴」など



福田平八郎「黄鶴鶴」

展示室2 近世の絵画・南画

【前期】1月8日(水)～2月16日(日)

○テーマ 近代の南画—明治期を中心に

○主な展示作品 帆足 杏雨「前後赤壁図」  
後藤 碩田「晚江帰棹図」など



帆足杏雨「前後赤壁図」(左幅)

展示室3 近・現代の洋画

○テーマ 人物を描く—片多、権藤、佐藤敬 ほか

○主な展示作品 片多 徳郎「自画像」など



片多徳郎「自画像」

展示室4 工芸

○テーマ 竹を編む技術

○主な展示作品 生野 祥雲斎「文人投入花籠」  
生野 徳三「萌芽」  
安倍 基「波の光」など



生野徳三「萌芽」

【観覧料】一般300円(団体250円)、高校生・大学生200円(団体150円)、中学生以下は市内・市外を問わず無料

※団体は20人以上。

※上記料金にてコレクション展(常設展)の展示室1～4をすべてご覧になれます。

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳提示者とその介護者は無料です。本展は「大分市美術館年間パスポート」がご利用できます。

※都合により展示内容が変わる場合があります。

お問い合わせ 市美術館 ☎554-5800

その他

自家用車でご来場の場合は、公園東側の駐車場をご利用ください。

内容

入場行進、式典、人員服装点検訓練(小型ポンプ、ポンプ車操作、古典はしご操作、消防団一斉放水など)  
※「無火災」の願いを込めて、餅まきを行います。

日時・場所

1月12日(日) 午前8時30分～11時20分  
平和市民公園 多目的広場

※雨天時は午前9時30分から消防局4階講堂で式典のみ行います。なお、この場合は音声案内(5332-1880)でお知らせします。



消防出初式

お問い合わせ

消防局総務課

5332-2188

平成26年

大分市成人記念集会

1月12日(日) 正午～

(開場は午前11時20分予定)

場所 ホルトホール大分 大ホール  
大分いこいの道北側広場

対象 平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人  
(大分市に住民票がなくても参加できます)

ホルトホール大分 大ホール 午前11時20分～午後0時50分

午前11時20分～11時30分 開場(予定)  
11時30分～正午 アトラクション:津軽三味線(匹田大智) 式典  
◎市長、市議会議長からのメッセージ  
◎20年間のあゆみ  
◎二十歳のふれあいトークング 特別ゲスト ななみ(シンガーソングライター)

大分いこいの道北側広場 午前10時30分～午後1時45分

午前10時30分～ 出会い・ふれあい交流広場  
◎思い出・記念の広場(記念撮影ができるコーナーを設置)  
◎語らいにぎわいの広場(市内出身中学校の仲間が集うコーナーを設置)  
◎新成人全員による記念撮影  
◎ハイ!チーズ隊「シャッター押します」  
◎フードコーナー

その他

- ・個人あての案内状は発送しません。
- ・駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
- ・手話通訳者、要約筆記者を配置しています。
- ・車いすを利用する人や介助が必要な人は、係員を配置していますので、気軽に声を掛けてください。
- ・飲酒している人は、入場できません。
- ・危険物および酒類の持ち込みは、固く禁じます。
- ・新成人全員で撮った写真は市のホームページに掲載します。ご了承ください。

お問い合わせ 生涯学習課 ☎537-7039

臨時職員および一般嘱託職員を募集します

職種	業務内容	応募資格・条件など	賃金・報酬	試験内容	採用予定者数
臨時職員【事務職】	正規職員の事務補助(窓口受付業務・パソコン操作など)	パソコンの操作ができる人	日額 6,840円	筆記試験 集団面接試験	100人程度
一般嘱託職員【事務職】	各種申請、届出等の受付・窓口業務、案内業務など	パソコンの操作ができる人	月額 184,000円	筆記試験 集団面接試験 個人面接試験	3人程度
一般嘱託職員【事務職(身体障がい者)】	各種申請、届出等の受付・窓口業務など	身体障がい者の条件(※)をすべて満たす人	月額 184,000円		2人程度
一般嘱託職員【ボイラータービン主任技術者】	市の清掃施設における発電用ボイラータービン設備に関する業務など	第1種または第2種ボイラータービン主任技術者の資格を有する人	月額 235,000円		1人程度

(※) ●身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳の交付を受けている人 ●自力による通勤ができ、かつ、介助者なしに事務職として年間を通じて職務に従事できる健康な人 ●活字印刷物による出題に対応できる人

試験日 筆記試験、集団面接試験……1月25日(土)

個人面接試験……2月8日(土) 嘱託職員受験者のうち、成績上位者のみ  
採用説明会……2月15日(土) 臨時職員受験者のうち、成績上位者のみ

試験会場 市役所本庁舎8階 大会議室ほか

申込期間 1月6日(月)～10日(金)【郵送の場合は、1月10日(金)消印有効】

申込方法 大分市臨時的任用職員・一般嘱託職員採用試験申込書に記入のうえ、住所、氏名を書いた郵便はがきを同封し、直接または郵送で人事課(本庁舎4階 〒870-8504 荷揚町2番31号)へ。※はがきは、受付後に受験票として返信します。

その他 詳しい試験案内、申込書を人事課、各支所、明野出張所で配布します。また、1月6日(月)から市ホームページ(<http://www.city.oita.oita.jp/>)でもご覧になれます。

一般嘱託職員【事務職】のみ臨時職員採用試験と併願できます(一般嘱託職員として不合格であっても、採用試験で成績上位の場合は臨時職員として雇用される場合があります)。

※臨時職員は4月から9月末までの間、成績上位の人から順次採用します。採用期間は1年以内です。採用予定者数および賃金・報酬額は、変更になることがあります。一般嘱託職員は原則4月以降に採用します。詳細は試験案内をご覧ください。

お問い合わせ 人事課 ☎537-5604

おしらせ

20歳になったら国民年金に加入してください

国民年金は、20歳以上60歳未満の人が必ず加入しなければならぬ年金制度です。年金未加入の自営業者や学生、アルバイト、無職の人などは市役所本庁舎1階国民年金窓口、各支所、明野出張所、本神崎一尺屋連絡所で加入手続きをしてください。会社員や公務員などは、勤め先が手続きを行うので不要です。なお、所得が一定以下の場合は、「学生納付特例制度」や「若年者納付猶予制度」また「保険料免除制度」があります。また、会社員・公務員などに扶養されている配偶者は、配偶者の勤め先に第3号被保険者に該当することを届け出てください。

**国民年金室** (☎537・5617)

4月から国民健康保険税 または後期高齢者医療保険料を年金天引き (特別徴収)で納める人へ

次の条件をすべて満たす場合、原則4月から年金天引きを開始します。年金天引きを開始する人には2月中旬頃、特別徴収開始通知書を送付します。

◆国民健康保険 ●世帯主が国民健康保険に加入しており、25年4月～9月に65歳に到達 ●世帯の国民健康保険加入者の年齢が全員65歳～74歳 ●世帯主が1年間に受け取る年金額が18万円以上 ●世帯主の介護保険料と世帯の国民健康保険税の1回の特別徴収の合計額が、世帯主の1回の年金支給額の2分の1以内

◆後期高齢者医療制度 ●25年4月～9月に大分市で新たに後期高齢者医療制度の被保険者となった場合 ●被保険者が1年間に受け取る年金額が18万円以上 ●被保険者の介護保険料と後期高齢者医療保険料の1回の特別徴収の合計額が、1回の年金支給額の2分の1以内

◆口座振替への変更 1月28日(火)までに窓口へ申し出れば、4月からの年金天引きを中止し、口座振替による支払方法に変更することができます。

◆支払方法変更の際には保険料(料)額決定通知書、口座の通帳または口座番号が確認できるもの、通帳印が必要です。

**国民年金課** (☎537・5736)

平成25年度厚生労働大臣表彰の受賞者

◆民生委員児童委員 後藤エミ子氏(香口校区)、岡本康子氏(西の台校区)

◆社会福祉事業従事者 村田

いきいき健康大分市民21 推進大会のぼそ健康寿命! 守ろうみんなの健康!

◆日時 1月23日(木) 午後1時30分～4時

◆場所 ホルトホール大分 大ホール

◆内容 ●講演「生きる力を支える食で命を輝く」(花で美味しく健康に) 講師:浅利妙峰氏(稲屋本店) ●アトラクション(NB Uチアリーディング部) など

※午後0時30分～1時30分に健康チェックコーナーがあります。

◆定員 1,200人(当日先着順)

◆保健所健康課 (☎536・2516)

人権を考える講演会

◆日時 1月9日(木) 午後1時30分～3時

◆内容 演題「人権学習を通して子育て・親育」 講師:阿部千明氏(徳島県吉野川市西麻植中・高生友の会)「たんぼぼの会」(主宰)、森本みどり氏(徳島県吉野川市高校生・青年の会)「飛翔の会」(会長)

◆定員 130人(当日先着順)

◆場所・会場 旭町文化センター(旭町1組) (☎546・2772)

大分市みんなの消費者大会

◆日時 1月30日(木) 午前9時30分～11時5分

◆場所 ホルトホール大分 小ホール

◆内容 ●記念講演「食の安全

光世氏(特別養護老人ホーム明治清流苑介護課長)

◆福祉保健課 (☎537・5623)

コミュニティ助成事業で整備しました

地域のコミュニティ活動の活性化を図るため、津留地区町内会が、宝くじの助成金を利用して「やぐらステージ」を整備しました。

◆市民協働推進課 (☎537・7251)

募集

高齢者ファミリー・サポート・センター会員

家事・買い物・付き添いなどの援助を受けた人(依頼会員)65歳以上またはその三親等内の家族が、料金(600円～700円/時)を援助を行いたい人(援助会員)20歳以上に支払って、会員同士で援助し合うシステムです。

◆申込み 事前にセンターに連絡し、印鑑と申請者の顔写真(縦2.7センチ×横2.4センチ)を2枚持参してください(申請者が家族の場合は家族の顔写真2枚と援助を受けた人(高齢者)の顔写真を1枚。簡単な面接を行います。)

◆援助会員は申し込み後、8時間(2日間)程度の講習会の受講が必要です。次回の講習会は、2月

**市ホームページ公共施設案内・予約システム**

①抽せん申込み(4・5月分) 2月1日(土)午前0時～  
※抽せん申込み開始日の翌々日まで受付。

②抽せん後の一般申込み(先着順) (①で空きがある場合) 2月4日(火)午前7時～(予定)  
※予約システムを利用するには、事前に登録が必要で2週間程度かかります。詳しくは情報学習センターにお問い合わせください。  
※情報学習センター窓口でも2月5日(水)午前8時30分から一般申込みを受け付けます。

**貸し出し施設**

施設名・面積	定員	使用料(1時間につき)	主な設備
AVホール (354.2㎡)	350人	1,200円	ステージ、スクリーン(250インチ)、音響、大型鏡など
スタジオ (178.5㎡)	—	800円	ビデオカメラ(3台)、動画撮影・編集用パソコン、インターネット環境など
マルチメディアルーム (164.68㎡)	60人	210円	スクリーン(150インチ)、机、椅子
コンピュータ研修室 (127.7㎡)	30人	210円	デスクトップパソコン30台、机、椅子 ※予約がない場合は個人の利用可
研修室1～3、情報サロン (36.9～152.5㎡)	20人(1のみ48人)	100円～210円(施設で異なる)	机(1は固定机、2は固定机円テーブル)、椅子。※3は和室です。

※ただし、設備などを使用するには別途料金がかかります。※営利を目的とするものには利用できません。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

◆情報学習センター (☎545-8616)

**市営墓地空き区画の使用希望者募集する墓地** 丸山墓地公園 西浜墓地

◆申込期間 1月6日(月)～2月7日(金)

◆申込資格 現に遺骨を保有している人などの申込資格があります。詳しくはお問い合わせください。

◆当せん者決定方法 抽せん

◆市税窓口収納嘱託員

◆任用期間 4月1日～27年3月31日(更新可)

◆職務内容 市税の収納や自主納付(口座振替を含む)依頼、滞納処分に係る事務補助など

◆対象 次の①～③の条件をすべて満たす人 ①パソコン操作の経験がある ②普通自動車の運転免許を有し、運転ができる ③土・日曜日、祝日の勤務や、平日の午後8時ごろまでの勤務が

安心に関する最近の話題」 講師:河野昭二氏(県生活環境部参事兼食品安全衛生課長) ●活動報告 ●大会宣言 ●抽せん会

◆定員 200人(当日先着順)

◆ライパル (☎573・3770)

**ピックアップアーティスト展**

◆展示 1月15日(木)～21日(火) 午前10時～午後6時

◆ワークショップ

◆日時 内容 ●1月15日(木) 21日(火) 午前10時～午後6時: ①参加者全員でのフェルトを使った森に見立てた空間作り、②参加者全員での布を使った花畑

第20回大分市芸能まわり舞台

◆日時 2月2日(日) 午前11時(開場は午前10時)

◆場所 ホルトホール大分 大ホール

◆内容 謡曲、民謡、長唄、琵琶、日舞、三曲、子ども発表、洋舞、詩吟、民謡、大正琴

◆入場券 1,100円(当日1,200円)

◆入場券・開 1月6日(月)から生涯学習課(第2庁舎4階) (☎537・039)で販売します。

講座・教室・講習会

◆日時 2月9日・16日・23日(日曜日) 全3回 午前9時～午後5時

◆場所 南消防署(大字市51-1)

◆定員 50人(先着順)

◆申込み・開 電話で、1月9日(木)～2月7日(金)に消防局警防課 (☎532・2199)へ。

**各種計画などを策定するために 市民の意見を募集します**

◆大分市バリアフリー基本構想(案)  
高齢者や障がい者を含むすべての人が安心・安全に回遊できるまちづくりを進めるための基本構想です。  
◆担当課 都市計画課(本庁舎7階) (☎537-5967) (☎536-7719) (tokei4@city.oita.oita.jp)

◆大分市公共サインガイドライン(案)  
誰もが安心・安全に移動できるよう、案内・誘導板などの公共サインを整備する際のガイドラインです。  
◆担当課 景観推進室(本庁舎7階) (☎537-5968) (☎536-7719) (keikan@city.oita.oita.jp)

◆第3次大分市地域情報化計画(案)  
情報化の推進により、豊かな市民生活の実現を図るための計画です。  
◆担当課 情報政策課(第2庁舎5階) (☎537-5606) (☎538-4196) (johoseisaku@city.oita.oita.jp)

◆第3期大分市地域福祉計画(案)  
誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる地域福祉の推進を図るための計画です。  
◆担当課 福祉保健課(第2庁舎2階) (☎537-5623) (☎534-6260) (fukushoken@city.oita.oita.jp)

◆資料の閲覧場所 各計画などの担当課、情報公開室(本庁舎7階)、各支所、明野出張所、市ホームページで1月6日(月)からご覧になれます。

◆その他 個人の意見に対する直接の回答はしません。

◆応募方法 直接または郵送、ファクス、Eメールで、住所、氏名または会社名(団体名)、意見を記入(様式自由)し、1月6日(月)～2月4日(火)必着に各担当課へ。市ホームページから電子申請もできます。

◆お問い合わせ 各担当課へ。

# 1月 4日～ イベントカレンダー

- 4日(土)** **新春・しづんぎ座流星群の夜!**  
時間/午後6時30分～10時  
(雨天・曇天時は映像による説明)  
参加料/観覧料(大人400円、高校生200円、中学生以下は無料)  
場所・園関崎海星館 ☎574-0100
- 5日(日)** **すばるとオリオン座大星雲を見よう!**  
時間・参加料・場所・園は上記4日と同じ
- 10日(金)** **木星、海王星、天王星を見よう!**  
期間/12日(日)まで  
時間・参加料・場所・園は上記4日と同じ
- 11日(土)** **市公設地方卸売市場「市民感謝デー」**  
時間/午前9時～正午  
内容/新鮮な魚介類、水産加工品、野菜、果物、花などの販売  
園市公設地方卸売市場 ☎533-3113
- 18日(土)** **切り絵教室** **無料**  
時間/午後1時～3時  
場所・園ライパル ☎573-3770  
※荷揚町4-36に一時移転中。
- 大分ヒートデビルズ対岩手ビッグブルズ**  
日時/18日(土) 午後6時30分～19日(日) 午後2時～  
場所/杵築市文化体育館(杵築市)
- 19日(日)** **バザジャ大分対府中アスレティックFC**  
時間/午後1時～  
場所/ビーコンプラザ(別府市)
- 25日(土)** **新春! さがのせき朝市**  
時間/午前8時30分～10時30分(予定)  
場所/県漁協佐賀支店周辺  
内容/●朝市 ●佐賀県地区の特産品が当たる「お楽しみ抽せん会」(500円以上の買い物につき抽せん券1枚。景品がなくなり次第終了) ●クロメの販売(1,000本予定、当日午前8時30分から会場で整理券配布)  
園実行委員会 ☎575-1000

### 市民図書館 おすすめの本

読みかかせのための本

『はじめてのおつかい』  
筒井 頼子/作 林 明子/絵

『はなのあなのおはなし』  
やぎゅう げんいちろう/作

市民図書館 ☎576-8241

大分市の面積と人口

【25年11月末日現在の住民基本台帳人口】

面積	501.28km <sup>2</sup>	人口	478,640人
男	230,080人	女	248,560人
世帯数	210,105世帯		

### 赤十字救急法等講習会

コース	日時
①赤十字救急法基礎講習会	●1/21(火) ●3/14(金) 午前9時～午後3時
②赤十字救急法救急員養成講習会	●1/22(水)・23(木) ●3/15(土)・16(日) 午前9時～午後5時30分
③赤十字救急法救急員資格継続研修会	2/5(水) 午前10時～午後3時
④赤十字幼児安全法支援員資格継続研修会	2/25(火) 午前10時～午後3時

◆対象 15歳以上(②は基礎講習修了者で2日間とも参加できる人) ③④は資格取得後、2年以上経過した人 ◆定員 各30人 ④は20人 ◆参加料 ①②は1,500円、③④は1,000円(教材)

◆申し込み・場所・電話 大分支部 ☎532-2974へ。

### 無料人権なんでも相談所

◆月日場所 ●1月20日(月) 市役所本庁舎8階 大会議室 ●1月29日(水) 鶴崎公民館 ◆時間 午前10時～午後3時 ◆相談員 人権擁護委員、法務局職員 ◆相談内容 金銭、相続、家庭内の問題、借地、借家、いじめ、その他の人権問題 園 大分地方法務局 ☎532-2336

◆申し込み・場所・電話 大分支部 ☎533-6795へ。

### 市民参観講座(毎月入会受付)

◆日時 1月19日、2月16日、3月16日、4月20日、5月18日、6月15日(日曜日) 午後1時～4時 ◆場所 大分東部公民館(日吉町) ◆受講料 2,000円(6か月分) 園 市民参観委員会 石田 ☎568-7786

◆申し込み・場所・電話 大分支部 ☎533-7022へ。

### 善意の泉(敬称略)

◆日時 1月18日(土) 午前10時 ◆場所 七瀬川自然公園 ◆内容 凧作り(会員が作り方を指導)と凧揚げ ◆対象 保育園、幼稚園、小学校低学年の児童(観覧は自由) ◆その他 材料は事務局で準備。手持ちの凧持参も可 園 大会事務局 奈須 ☎541-0225

◆申し込み・場所・電話 大分支部 ☎537-3333へ。

### 東日本大震災への義援金

市役所第2庁舎2階福祉保健課、各支所、明野出張所に日本赤十字社の義援金募金箱を設置しています。

市役所 本庁舎 ☎870-8504

### 山火事防止にご協力ください

空気が乾燥する季節です。たばこの投げ捨てなどはしないでください。火の取り扱いにも十分注意しましょう。

園農林水産課 ☎537-5783  
園消防局予防課 ☎532-3199

### ふるさとこの歴史再発見 古文書のコース

◆日時 2月8日、22日、3月8日、15日、29日(土曜日) 全5回 午後2時～3時30分 ◆対象 高校生以上 ◆定員 70人(多数時は抽せん) ◆受講料 300円 ◆申し込み場所・園 往復はがきに住所、氏名、電話番号、講座名を記入し、1月15日(水)(消印有効)までに歴史資料館(〒870-0864 大字園分960-1 ☎549-0880)へ。

◆申し込み・場所・電話 大分支部 ☎533-6795へ。

### 情報学習センターの各種教室

◆申し込み・場所・電話 大分支部 ☎533-6795へ。

### 第7回体験工房「ゴム鉄砲」作って当よう

◆日時 1月26日(日) 午前10時～正午 ◆対象 小学生以上(低学年は保護者同伴) ◆定員 30人(多数時は抽せん) ◆参加料 500円 ◆その他 昼食持参 ◆申し込み・場所・電話 大分支部 ☎533-6795へ。

### 地域企業向け「地域創生人材」育成講座

◆日時 2月5日～3月5日(水曜日)、3月13日(木) 全6回 午後6時30分～8時20分 ◆内容 成果を上げる管理者、地域顧客との関係づくりなど ◆講師 日本文理大学教授 ◆定員 72人(先着順) ◆申し込み・場所・電話 大分支部 ☎533-6795へ。

### 街のホット情報

◆申し込み・場所・電話 大分支部 ☎533-6795へ。

### 大分市婚活サポート

すてきな出会いを応援します

市では、独身の皆さんの婚活をサポートする「出会い応援事業」に取り組んでいます。今回は、市民の皆さんが自ら企画・実施する3つのイベントが開催されます。

イベント名・場所	日時・参加料	申込み・お問い合わせ
運命の婚活旅 ～ウエディングロード～	1月19日(日) 午前11時30分～午後3時30分 男性4,000円 女性3,000円	電話またはEメールで、ミクマリベース(竹元)へ。 ☎080-3973-6127 ✉mikumaribase@ybb.ne.jp
ザクラブ オブ エクセレントアベニュー(中島中央一丁目)	①プレ婚活ミーティング(1,000円) 1月26日(日) 午後2時～4時 3月にも1回開催予定 ②クッキングパーティー(5,000円) 2月11日(火) 正午～午後3時 ③カクテルパーティー(5,000円) 3月に1回開催予定(午後7時～)	電話またはEメールで、NPO法人Zac・エンタープライズへ。 ☎527-6616 ✉zac.mcp2013@gmail.com
sanasana フレンズ 婚活 夢いるパーティー 市美術館 研修室	・30代～40代 2月16日(日) ・50代～ 3月30日(日) 午後2時～5時 3,500円	電話またはEメールで、NPO法人Sa-Na・エンタープライズ首藤へ。 ☎090-7381-0494 ✉awa1971kaz@yahoo.co.jp

※内容・定員など詳しくは、各申込み先にお問い合わせください。

園男女共同参画推進室 ☎537-5724



# 大分の未来は ここから



市では、新しい大分のまちを創造し、次の時代に誇れる魅力と活力にあふれたまちづくりを進めています。これから50年先、100年先の未来の大分を共に築いていく人をシリーズで紹介します。

## 新たなスタートラインに立つ



大分市成人記念集会実行委員会  
遠藤 由樹さん

1月12日(日)にホルトホール大分と大分いこいの道で開催される大分市成人記念集会(10ページ参照)。その実行委員長を務める遠藤由樹さんは「20歳の節目に何か大役に挑戦してみたい」と思い、委員長に立候補し、選出されました。

市内で働く遠藤さんは「仕事と式典の準備の両立が大変と感じることもあるけど、きつと一生の思い出になると思う」と笑顔で語ってくれました。

また「20年間、ありがとう」という気持ちを親はもちろん、友達にも伝えたい。友達とは今まで支え合ったり、励まし合ったりしたので、とても感謝している」と振り返りました。

これから新成人として「わたしたちの世代から、さらに大分市を盛り上げていきたい。式典では、みんなで新たな門出を祝いましょう」と意気込んでいました。

今年、大分市から4,703人の新成人が誕生します。

企画・発行 大分市企画部広聴広報課  
〒870-8504 荷揚町2番31号  
【代表】☎534・6111  
【夜間・休日】☎534・6119

市報おおいたに掲載している情報を「見」なれます。  
市のホームページアドレス <http://www.city.oita.jp/>  
携帯アドレス <http://www.i-oita.net/oitatop.cgi>

この市報は再生紙を使用しています。



## 市民意見交換会 「知ろう! 語ろう! 未来の大友氏歴史公園」

参加者募集

無料

わたしたちの住む大分市は、戦国時代に国際色豊かな貿易都市として繁栄し、南蛮文化がいち早く華開きました。市では、その舞台であった大友氏遺跡を市民の誇りとし、観光の拠点とするため、歴史公園として整備・活用していくことを計画しています。

今回、歴史公園の役割や将来の姿などについて、市民の皆さんと話し合う意見交換会を開催します。

**日時**▶ 1月18日(土) 午後1時30分～4時30分  
(受付は午後1時から)

**会場**▶ ホルトホール大分 302・303会議室

※応募多数の場合、会場を変更することがあります。その際は、往復はがきの返信にてお知らせします。

### イベント内容

- ◎講演:「大友氏と豊後府内 —『小京都』をつくった戦国大名—」  
講師:小島 道裕氏(国立歴史民俗博物館教授)
- ◎意見交換会:「大友氏歴史公園に期待するもの」

**申込み**▶ 往復はがきで、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入し、1月8日(水)【必着】までに文化財課「市民意見交換会係」(〒870-8504 荷揚町2番31号)へ。

お問い合わせ 文化財課 ☎537-5639

### 大分市テレビ広報



### 番組案内

放送局: TOSテレビ大分

※都合により、番組内容は変更になることがあります。



新・春・企・画  
釘宮磐大分市長 新春インタビュー

1月2日(木) 午後3時10分～3時25分  
1月11日(土) 午後5時15分～5時30分

大分市内のケーブルテレビ局でも放送しています。

OCT大分ケーブルテレコム 日・月・火・水

OCN大分ケーブルネットワーク 日・月・火・水

STV 佐賀関テレビ 火・水・木

※放送時間帯は各局の番組案内をご覧ください。

### 表紙の言葉

お正月の風物詩、凧揚げ。七瀬川自然公園に、71個の凧が連なった「連凧」が、風に乗って青空に高く高く伸びていました。一つ一つの凧には、新年への夢や希望が乗っているようで、とても晴れやかな気持ちになりました。平成26年が皆様にとって、希望に満ちた良い年になりますように…。(七瀬川自然公園で1月18日(土)にななせ川凧揚げ大会が開催されます。詳しくは15ページ参照)